

5.8 ニードルの交換

オートサンプラ部のニードルが曲がったり、詰まったりした時にはニードルを交換してください。

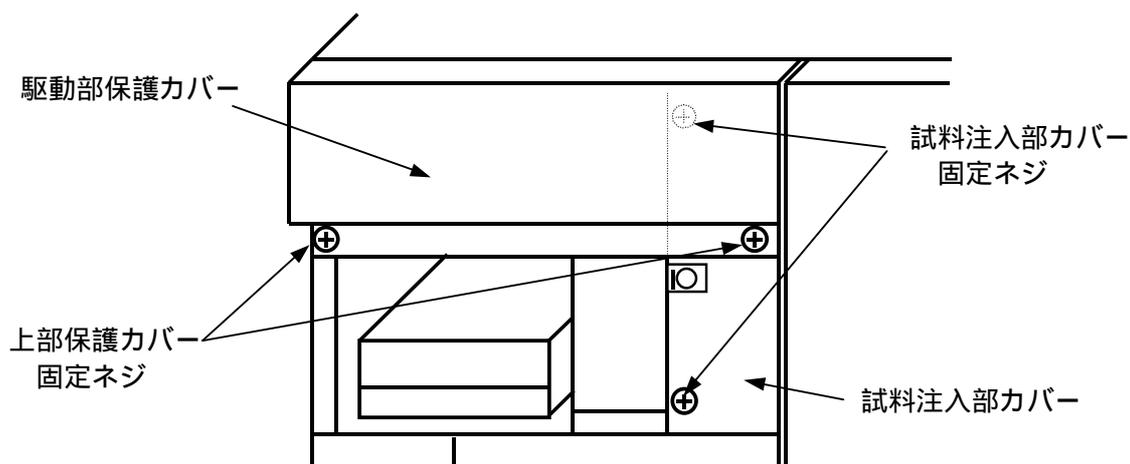
【用意するもの】

ニードルアッセイ	(品番: 019434)	1組
フェラル	(品番: 016180)	1個
+ドライバ	(品番: 014795)	1本 付属品
カッター		1個
両口スパナ 1/4" x 5/16"	(品番: 008308)	1個 付属品

ニードルの交換

【手順】

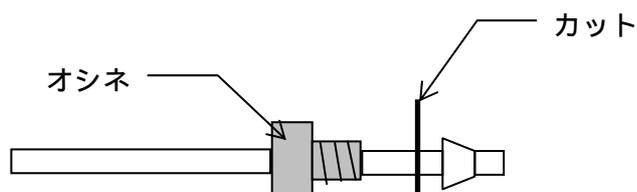
- 1) 本機の電源を OFF にします。
- 2) 本体左側面の主電源を OFF にし、背面の電源ケーブルを外します。
- 3) 天板を留めてある 10 本のネジを外し、天板を取り外します。
- 4) オートサンプラ部ドアを開け、駆動部保護カバーを留めてある 2 本のネジを外し、保護カバーを取り外します。
- 5) 試料注入部カバーのネジを外し、試料注入部カバーを取り外します。



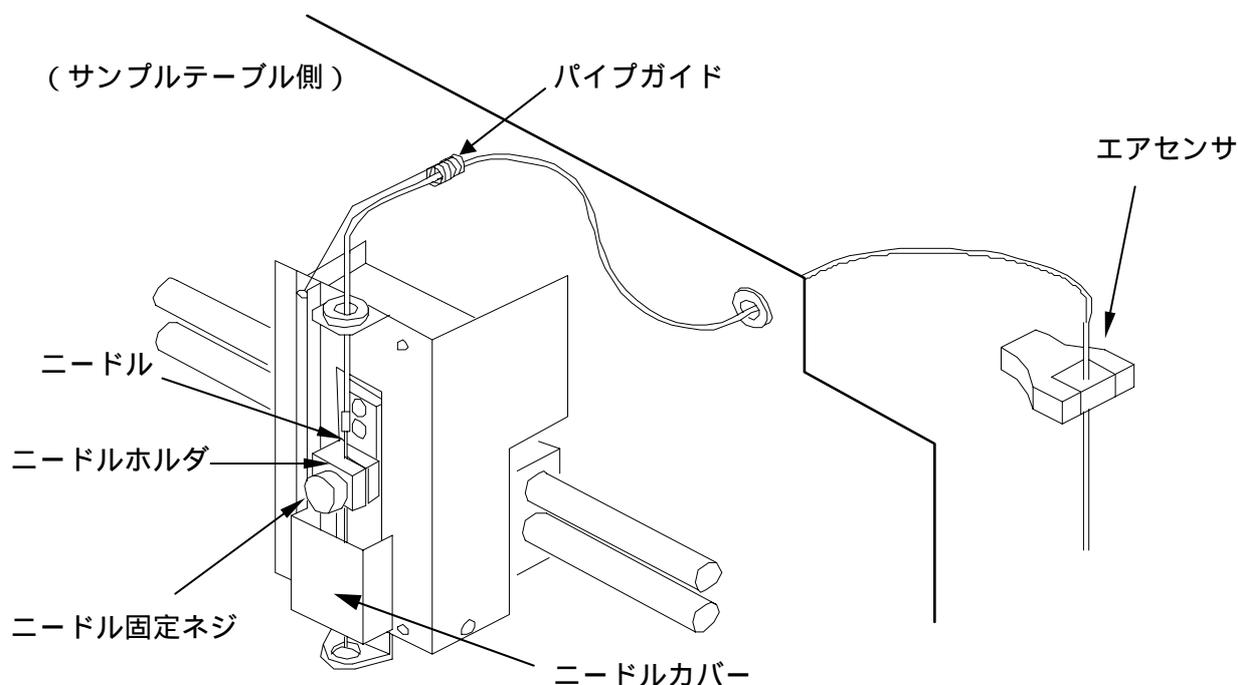
- ・ 天板を取り外すと電気基板や駆動部品が現れます。記載以外の箇所には絶対に手や工具を触れないようにしてください。

5.8 ニードルの交換

- 6) カラムオープン内の6方バルブの5番ポートに接続されているオシネを緩めてテフロンパイプを取り外します。
- 7) 先端のフェラルが付いている部分をカッターで切り離します。オシネ(品番:006145)は新しいニードルアッセイを取り付ける際に使用しますので、なくさないようにしてください。



- 8) テフロンパイプに付いているエアセンサを外して、サンプルテーブル側からテフロンパイプを引き抜きます。
- 9) 下図のニードルカバーとパイプガイドを取り外します。
- 10) ニードルホルダのニードル固定ネジを緩め、ニードルを上引き抜くように取り外します。ニードルが曲がって引き抜き難い場合、ニードルをニッパなどで切ってください。



5 . 8 ニードルの交換

- 11) 新しいニードルアッセイのニードル部をニードルホルダに取り付けます。
このとき、ニードル固定ネジは軽く締めてください。
- 12) ニードルアッセイのテフロンパイプをパイプガイドに通し、先端をエアセンサに通します。
エアセンサに通しにくい場合は、もう一度ニードルアッセイを本体から取り外して、テフロンパイプ先端を斜めカット、または熱を加え伸ばして先細にしてから通します。
- 13) テフロンパイプを引き回し、サンプルテーブル側の穴から 6 方バルブの方に出します。
- 14) テフロンパイプにオシネとフェラルを通し、6 方バルブの 5 番ポートに接続します。

ニードル下降位置の調整

【手順】

- 1) 本機の電源を ON にし、オートサンブラ部の洗浄が終了するのを待ちます
- 2) 空のサンプルカップ (キャップとパッキン付き、アルミ箔は無しの状態) をサンプルテーブルの 10 番の位置に置きます。
- 3) GPC - 8020model のデータ収集アプリケーションでシーケンスデータをカップ 10 のみを吸引するように設定します。
- 4) 分析を実行します。
- 5) ニードルアッセイが 10 番ポートに移動し、ニードルが最下部まで降りたら、この状態で電源を OFF にします。
- 6) ニードルを手でカップの底に突き当たるまで下ろし、ここから 1mm 程度、上に持ち上げます。この状態でニードルの固定ねじを強く締めます。
- 7) ニードルカバーを取り付け、パイプガイドを固定します。パイプガイドは、ニードルカバー上部のネジで固定します。
- 8) 試料注入部カバー、駆動部保護カバー、天板を元のように取り付けます。



- ・ ニードル交換を行った場合は、チューブボリュームの設定 (2.23 項 参照) とエアセンサの調整 (5.10 項 参照) を行ってください。

